

## 会員紹介

(2018年6月現在)  
左から右に入会順



7月の定例会で広報をお配りすることができ  
ホッとしました。

ご満足いただけない点もあると思いますがご了承下さい。

広報委員 新垣光枝・山内勝美・山城美香代

## 編集後記

●今回の「青い窓」は会員紹介のためにお休みします。

## お礼状

国際ソロプチミスト定例月会に於いて、薬学部の県内創設署名活動への協力呼びかけをさせて頂き誠にありがとうございました。おかげさまで活動に弾みがつき、当初目標の2倍、10万2千弱の署名が集まりました。県民の思い、願いを載せた署名は6月13日に琉球大学に届きました。大城学長は県民の熱意を重く受け止め、薬学部創設を検討したいと発言されました。御会には今後も県内薬学部の実現に向けてご協力をお願い致します。

沖縄県薬剤師会 会長 亀谷 浩昌

7月の定例会で広報をお配りすることができ  
ホッとした。

ご満足いただけない点もあると思いますがご了承下さい。

広報委員 新垣光枝・山内勝美・山城美香代



**会員に関する新聞記事**

H30.4.6 琉球新報社

声出なくともペン握る  
喜舎場朝恵さん

H30.3.8 沖縄タイムス

被災地の種花開く  
新垣さんニゲラ育てる

H30.5.13 琉球新報社

氣仙沼との絆大切に  
新垣さんニゲラ育てる

国際ソロプチミストは(私たちは)、管理職、専門職に就いている女性の世界的組織で、人権と女性の地位を高める奉仕活動をしています。世界125の国と地域に3,000以上のクラブがあり、約9万人の会員が女性のために変化をもたらす奉仕活動を行っています。



**SOROPTIMIST**

Best for Women

\*ロゴマークは、女性と女児をサポートする団体のイメージを表しています。

■発行  
2018年7月

■発行所  
国際ソロプチミスト沖縄

〒900-0015  
那覇市久茂地2-10-20-301号  
TEL(098)869-9871  
FAX(098)943-0349  
ホームページ  
<http://www.soroptimist-okinawa.org/>

■発行責任者  
新垣 恵美子

## 2018年度 クラブ役員紹介



会長 新垣恵美子  
会長エレクト 新城伸子  
レコーディングセクレタリー 山城美香代  
コレポンティングセクレタリー 阿賀嶺久美子  
トレジャラー 砂川正子  
理事 事務局 普天間初子  
理事 石川美智子

## 知恵を出し友情を築き奉仕の心で!!

国際ソロプチミスト沖縄は、今年認証43年目を迎えます。

「夢を生きる賞、女性のための教育訓練」「櫻の木基金」(DV被害者支援基金)「青少年健全育成活動」と青少年を対象に未来のリーダー育成と数々の目標を掲げて現在38名の会員が団体ワークで結束し、知恵を出し友情を築き深めながら奉仕の心で活動しております。

特に近年目まぐるしく変化する社会情勢の中で、私たちの活動の最も重要なテーマである「恵まれない女性と女児の生活の向上改善」のための活動を中心に、若い人達が将来にわたって夢を生きられるよう会員の皆様と共に使命感をもち、より多くの支援活動が行えるよう努力してまいります。

## 第32回 国際ソロプチミスト日本南リジョン大会

第32回南リジョン大会が、去る4月19日・20日の2日間長崎市の長崎ブリックホールにて開催されました。

今大会初の試みとして、6委員会が合同分科会として運営され、各委員会の活動状況を全会員が理解し、情報を共有することが出来、斬新な意義のある分科会になりました。

又クラブ表彰では、福嶺博子会員が5メンバーずつを、第1回の名誉あるオーク・ローリエ賞は、又吉博子、中村よね、玉城節子、金城幸子4人の会員に授与されました。

更に、私共クラブ推薦の高橋玲奈さんが「夢を生きる賞」の南リジョン賞を受賞し嬉しい報告となりました。コレポンティングセクレタリー 新城伸子



南リジョン大会に参加の皆さん



花月庭園にて



夢を生きる賞



県経済を支える企業見学会(5月2日)  
県内唯一の製鉄メーカーの拓南製鐵の巨大工場を見学

## 委員会年間活動報告

### ●奉仕プログラム委員会

今期の「夢を生きる賞」高橋玲奈さんが受賞  
高橋さんは、幼いころより病院で働きたいと明確な希望をもっていました。

結婚後も長女出産後も助産師との関わりを深め、第二子出産後に看護師を目指す決意するも、その矢先にパートナーより経済的・身体的DVを受け、友人の支援で夫とは別居し、同時に病院に職を得ることもできました。

今は働きながら子育てと勉強を両立させる為、看護師・上司・同僚の方々の叱咤激励を受けつつ、目標の看護師を目指して頑張っています。

奉仕プログラム委員長 齋天潤初子

### ●財務資金調達委員会

今年度の財務「資金調達委員会」としてはいろいろむずかしい問題もあり、これまでとは違う視点でのスタートとなりました。

今年度は地元に目を向けてみました。

講師に元県知事の稻嶺惠一氏を迎えた12月5日に、タイトルは「21世紀～近頃思う事」サブタイトルに「次世代に伝えたい事」と題して、沖縄タイムスホールで開催し、地元の方々に好評をいただき、又、ホワイエでのチャリティーバザーも盛況に終わりました。

今年の事業も予算もクリアー出来た事は例会での会員の方々のバザーへの協力に感謝です。私達のミッションである女性と女児へのサポートをするためには資金が必要です。これからも一層の努力をし、事業を継続する事が重要と考えます。

財務資金調達委員長 金城幸子

### ●メンバーシップ委員会

本年度は去年に引き続き新入会員が5名入会いたしました。

前会長の福嶺博子会員が4月の南リジョン大会（長崎県）に於いて、会員皆様のご紹介によりおかげ様で5ピンを受賞することができ、S1沖縄会員全員で喜びました。

次年度も会員一丸となり、新人会員増強に努めて参りたいと思います。  
メンバーシップ委員長 久場喜代子

### ●規約決議・SOLT委員会

平成30年3月29日14時～15時30分事務局にて、5名の新入会員が全員参加の下、オリエンテーションを行いました。SOLTマニュアルに準じて、組織の成り立ちと使命を正しく理解し、会員としての自覚をもつて奉仕活動する。礼儀やルールは会員全員がお互いを尊重しながら活動するためのマナー、使命感達成のためにリーダーシップを高める等。

続いて「クラブ細則、クラブ活動を楽しくするために」をテーマに和やかに行われました。（メンバーシップ・広報・規約決議SOLTの3委員会にて）

前期の活動として、渡嘉敷島一泊研修を奉仕プログラム、広報、規約決議SOLT委員会合同で実施した事も実り多いものでした。

規約決議・SOLT委員長 砂川正子

### ●日本財団委員会

名城会員、宮里会員、他会員をはじめとする先輩会員のアドバイスを頂きながら、1年間学ばせて頂きました。

社会ボランティア賞の推薦団体には、子どもの貧困に関わる団体を推薦いたしました。

「子ども食堂」で食事の提供をするばかりではなく、学習、精神面などを含め多くの援助を行っていることを聞き、「女性と女児の生活と地位向上させるための奉仕活動」を行うというところで、社会ボランティア賞に一致する活動でした。

日本財団委員長 前濱朋子

### ●広報委員会

各委員会活動が活発に行われ会報誌に載せたい記事が多い分だけ、私達広報委員の資料も幅広くなり、限られた紙面に1月～6月迄の写真や文章を全部載せる事はできませんが、精いっぱいがんばりました。

今回は恒例の「青い窓」の代わりに会員紹介コーナーを設け会員全員を紹介することができました。皆様のご協力に心から感謝いたします。

広報委員長 新垣光枝

## 祝 平成30年新春合同祝賀会・「琉球新報賞」奥キヌ子会員「85歳トウシビー祝」名城郁子会員、渡名喜よし子会員、中村澄子会員

2018年2月15日  
セントラルホテル



会長挨拶  
石川美智子



司会者  
宮城滉旺利会員



閉会の挨拶  
エレクト 新垣恵美子



「琉球新報賞」  
奥キヌ子会員



「かぎやで風」  
喜舎場直子会員



「日舞」  
天野美津子会員



85歳のお祝いに会長より花束贈呈



全体コーラス



聖子さんからプレゼント



カンパイ!! カリー!!



5ピン受賞



今期はSI沖縄のソロプチミスト号に5名の新会員の皆様が乗船致しました。

年々会員減少が叫ばれる中、南リジョン93クラブの中で8クラブの方が5ピンを受賞しております。

SI沖縄が今まで積み上げてきた地域での奉仕活動が評価された結果だと嬉しく思います。

今後は、新会員の皆様がのびのびと楽しく活動出来るクラブでありたいと願うのと同時に、会員全員が先輩としてお手本となるよう気を引き締めて参りたいと思います。

会員の皆様と共にこの喜びを分かち合い乍ら、力を合わせて来期へ繋いでいく事を期待致します。

福嶺博子

## オーク・ローリエ賞受賞おめでとう!!

又吉博子会員・中村よね会員・玉城節子会員・金城幸子会員

永年ソロプチミスト会員として活躍された会員に送られる喜ばしい賞です。又吉会員の欠席が惜しまれます。



(石川会長より伝達されたみなさん)

## 国際ソロプチミスト琉球一宜野湾資金造成「ミニ講演会」と「茶話会」

平成30年  
2月12日



バザーを楽しむ様子をバックにSI沖縄



皆で歌おう!!



会長を中心に

## 一年振り返り

前会長 石川美智子  
会員の皆さんとの真摯なる友情と各委員会の働きによって支えられ、会長としての任を果たす事ができたと感謝しております。

また、豊富な知識と経験を積まれた地域の講師を迎えての講演会、渡嘉敷村での学びと楽しい交流も心に残る活動で、地域に目を向けた一年でした。今年は女子中学生の為のキャリア・サポートが持たれますので、地域社会に「女性と女児」の活動をアピールする機会、全員で頑張りましょう。

## 平成29年度皆出席の皆さん



一年間皆出席を果たし、笑顔も美しく!!

## DV被害者自立支援のための桜の木基金収支報告

平成29年10月1日～平成30年3月31日

取り崩すことができない基金1,003,281円  
(期間1年もの自動継続定期預金満期平成30年10月13日)

収入の部	
H29.10.1	1,854,413円
H30.2.19	7円
3.29	150,000円
3.30	53,430円
3.30	7,709円
3.30	283円
3.30	10,000円
3.30	10,000円
3.30	15,000円
3.30	5,000円
3.30	10,000円
3.30	17,000円
3.30	6,000円
3.30	20,000円
収支合計	2,158,842円
支出の部	
H29.10.11	50,162円
H30.11.1	50,162円
11.13	10,000円
11.21	50,000円
H30.1.23	35,000円
3.15	5,000円
支援6件	200,324円
支出合計	1,958,518円
差引残高	次期繰越
	参考返済金とりまとめ (完済、一部返済含む) 女性相談所 4件 しののめケアハウス 3件 合計 83,000円

募金にご協力くださった方々に  
感謝申し上げます。

委員長 渡名喜 よし子  
副委員長 阿賀嶺久美子  
会計係 新垣 ミヨ子

